



## 地域づくりの背景

- 大川羽鳥県立自然公園をはじめとする美しい自然や、史跡大戸古窯跡群など貴重な自然・歴史資源に恵まれています。
- 農業生産基盤の整備が進められ、水稻を中心にりんごなどの果樹栽培が行われていますが、山間地のため耕地が狭く、経営の安定化への取り組みが求められています。
- 芦ノ牧温泉は、入込数が減少傾向にあることから、かつての賑わいを取り戻すことが求められています。
- 本市と南会津地域や北関東を結ぶ国道118号と会津鉄道会津線が地域を縦貫しており、本市の南の玄関口として交通基盤のさらなる充実が求められています。
- 多目的ダムである大川ダム周辺には公園等が整備され、市民の憩いの場として親しまれています。

## 地域づくりの目標

- ★ 美しい自然と農林業が調和したまちをつくる
- ★ 芦ノ牧温泉を中心に南の玄関口としてふさわしいまちをつくる
- ★ 交流が盛んな活気のあるまちをつくる
- ★ 安心して暮らせる住環境が整備されたまちをつくる

## 地域づくりの方針

- 多様な機能を有する森林や貴重な水資源である河川など、豊かな自然環境や美しい自然景観を保全します。
- 農業生産基盤の整備や地域振興作物の栽培を促進し、農業経営の安定化を図ります。
- 周辺観光地と連携するとともに、大川ダムなどの地域資源をいかしながら、地域と一緒にとなって、芦ノ牧温泉の活性化を推進し、交流人口の増加を図ります。
- 豊かな自然をはじめとする地域資源をいかした農業体験や、温泉街との連携などにより農業の活性化を図ります。
- 地域高規格道路会津縦貫南道路の早期整備促進など、交通基盤の充実を図ります。
- 身近な道路の整備や汚水処理事業の推進など、良好な住環境の整備を推進します。



## 主な取り組み

- 農業生産基盤の整備促進(ほ場・農道整備)
- 認定農業者等の担い手の育成
- 温泉地域活性化への支援
- 史跡大戸古窯跡群の保存整備
- 国道118号の整備促進
- 市道幹 II - 14号線の整備推進
- 林道の整備(谷地平線・舟子線)
- 地域振興作物の高品質安定生産
- 農村公園の整備
- 農業体験活動の推進
- 地域高規格道路会津縦貫南道路の整備促進
- 市道幹 II - 14号線の整備推進
- 個別生活排水処理施設の整備
- 会津鉄道の安全対策・高速化の取り組みへの支援